



2001年03月06日

フォルクスワーゲン 2ヶ月連続で登録台数過去最高を記録 純輸入車市場におけるシェアが過去最高を記録

フォルクスワーゲン グループ ジャパン 株式会社(略称:VGJ、代表取締役:梅野 勉、本社:愛知県豊橋市)がまとめた登録台数によると、2001年2月のフォルクスワーゲン ブランドの登録台数は、対前年比21%増の5,640台で、1月に引き続き、2月度として同社の過去最高を記録しました。

純輸入車市場全体が対前年比 微増の中、フォルクスワーゲンが対前年比 21%増と大幅な伸びを記録した結果、純輸入車市場におけるシェアが29.3%(対前年比+5.1%)と、同社の過去最高を記録することができました。

2月度の好調な要因として、ニュービートルを除く全モデル1.0%の低金利キャンペーンの3月末までの延長による新規受注の獲得や、昨年末から行っているブランドキャンペーン広告による一般消費者へのブランド認知向上、更に年初から継続している全国的なフェアの実施等積極的な販売活動が上げられます。

モデル別では、新規導入後1年半もの長期に渡り圧倒的な人気を維持している**ニュービートル**や、2000年2月にフルモデルチェンジを行った**ゴルフ ワゴン**、更に同年5月に発表した新型**ポロ**がそれぞれ昨年を大幅に上回る好調な売れ行きを維持しています。

フォルクスワーゲンでは、2月14日にゴルフカブリオレの特別仕様車“カラーコンセプト”を発表し、同20日にはゴルフ累計生産2000万台記念特別仕様車“Golf ZM Edition”を投入するなど、より魅力的なモデルの積極的な導入を今後も継続し、モデルレンジの拡大を図ると共に、2年連続での輸入車年間登録台数No.1を目指します。